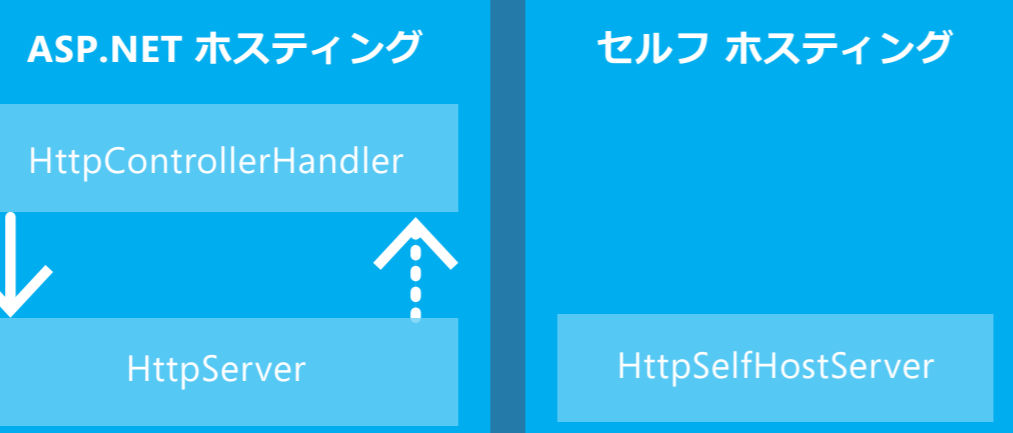


# ASP.NET WEB API: HTTP メッセージ ライフサイクル

ASP.NET アプリケーションまたは独自プロセス内部 (セルフホスティング) で Web API をホストできます。最初のエンドポイントの後は、HTTP メッセージは同じパイプラインを通ります。HTTP リクエストメッセージは、最初に HttpRequestMessage オブジェクトに変換されます。それは、HTTP メッセージへの強く型付けされたアクセスを提供します。



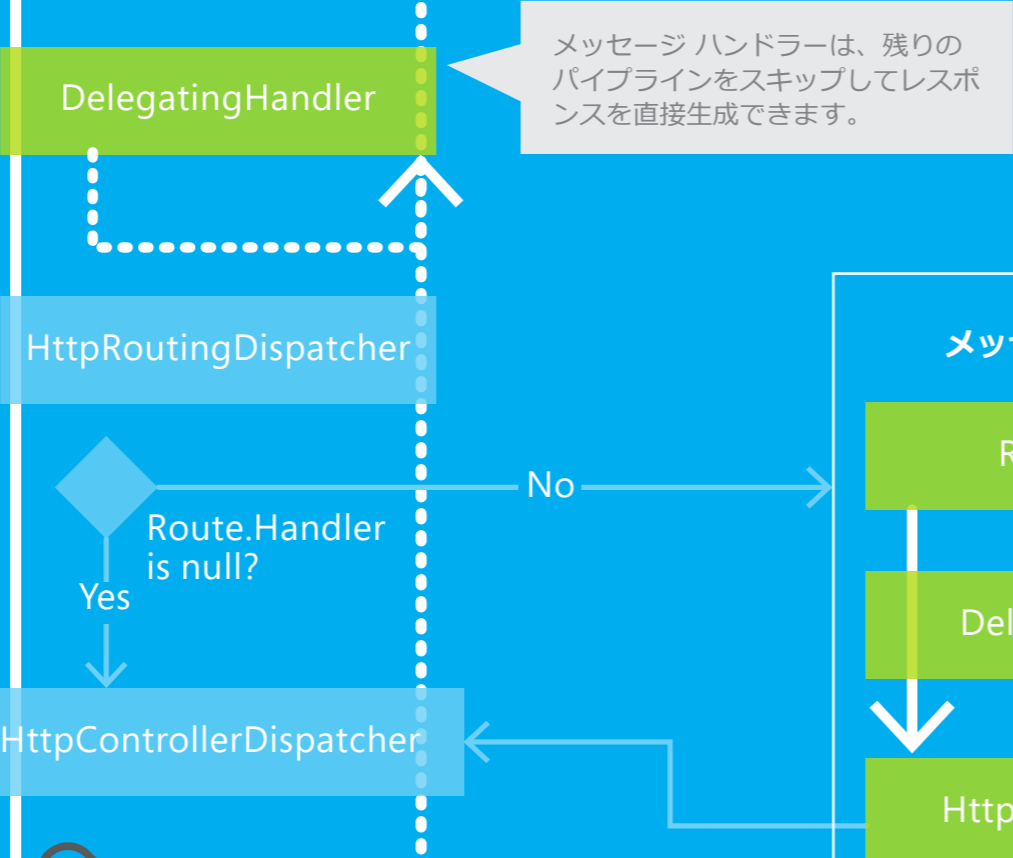
ASP.NET Web API は、デスクトップ ブラウザやモバイル デバイスを含む広範囲のクライアントに向けた HTTP サービスの構築を容易に行えるフレームワークで、.NET Framework で RESTful アプリケーションを構築するのに適したプラットフォームです。

このポスターは、Web API パイプラインを通して HTTP リクエストと HTTP レスポンスがどのように流れるかを図示したものです。また、このダイアグラムではカスタムコードを追加できる場所だけでなく既定の振る舞いを完全に置き換え可能な拡張ポイントも示しています。

ASP.NET Web API のドキュメントやチュートリアルは <http://www.asp.net/web-api> をご覧ください。

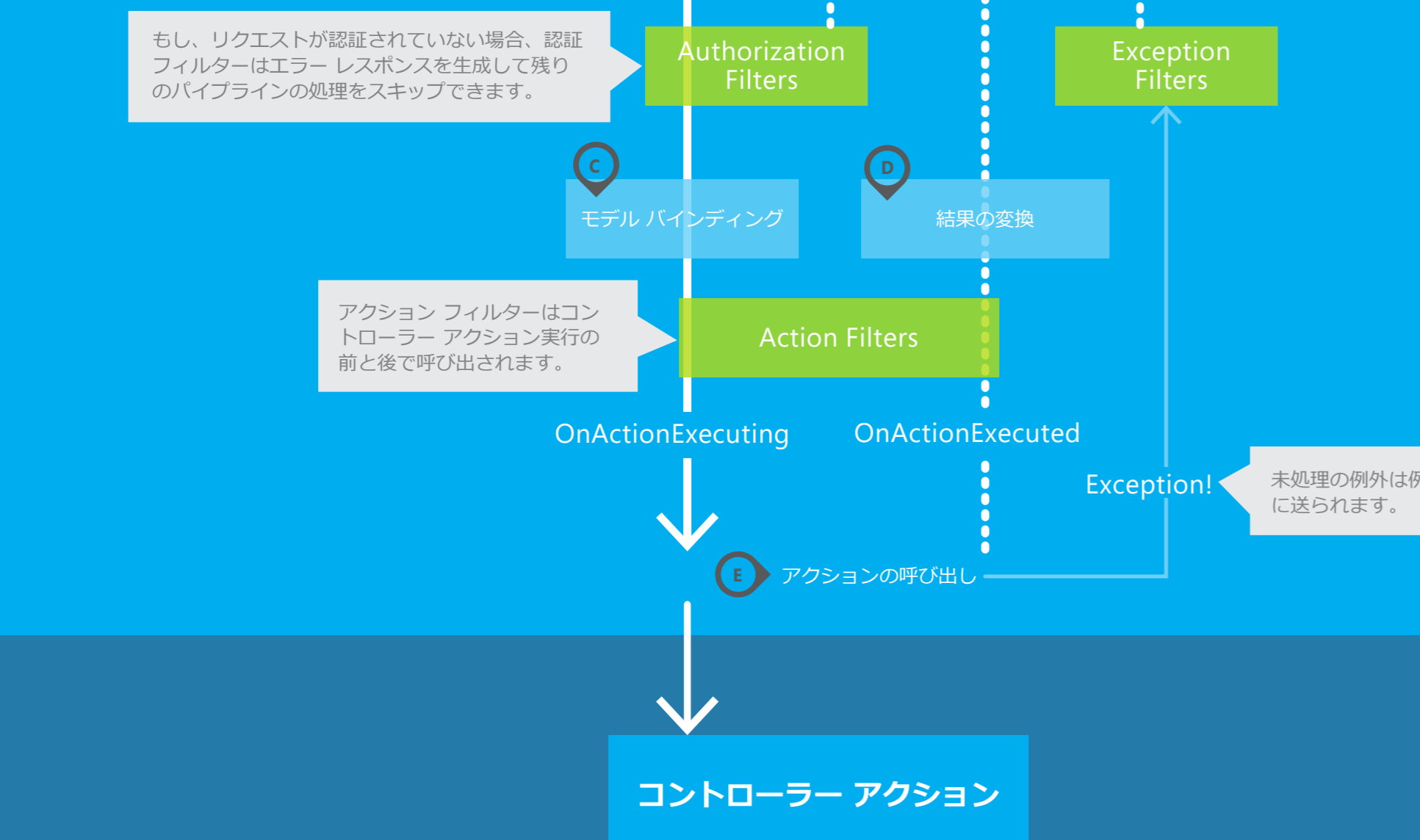
## HTTP メッセージ ハンドラー

HTTP メッセージ ハンドラーは、処理パイプライン中の最初の段階です。これらは、入力の HTTP リクエストメッセージと出力の HTTP レスポンスメッセージを処理します。カスタム メッセージ ハンドラーを作成するには、DelegatingHandler クラスから派生します。また、複数のメッセージ ハンドラーの追加も可能です。メッセージ ハンドラーはグローバルとして、または特定のルートにアサインできます。ルートごとのメッセージ ハンドラーは、リクエストがそのルートと一致する場合に限り呼び出され、ルーティング テーブル内で構成されます。



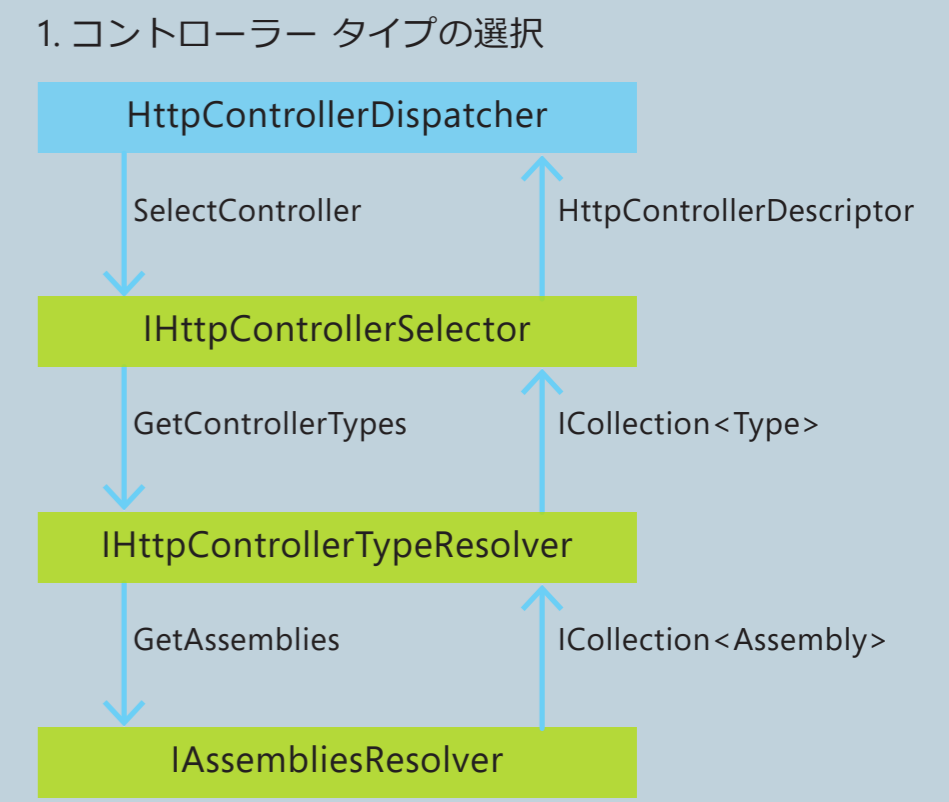
## コントローラー

コントローラーは、HTTP リクエストを処理するためのメイン ロジックを定義する場所です。コントローラーは、IHttpController インターフェイスを実装するか、または ApiController クラスから派生します。



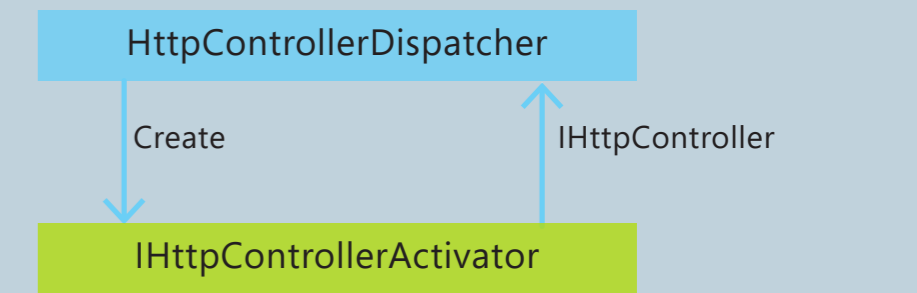
### A コントローラーの生成

リクエストに基づいた API コントローラーの生成



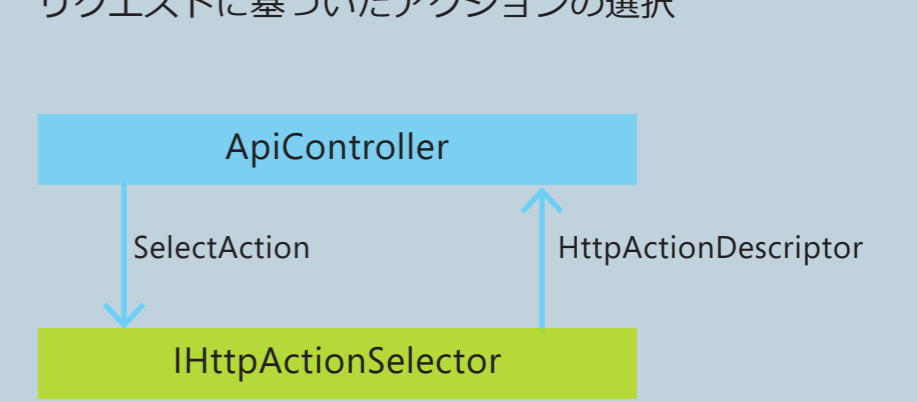
### B コントローラーのアクティベート

リクエストに基づいたアクションの選択



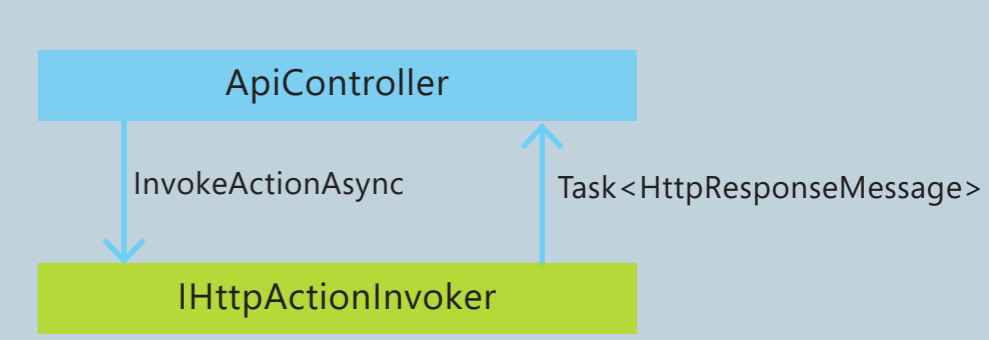
### C コントローラー アクションの呼び出し

リクエストに基づいたアクションの呼び出し



### D コントローラー アクションの呼び出し

バインディングとモデル状態のための HttpContext を使った コントローラーアクションの呼び出し

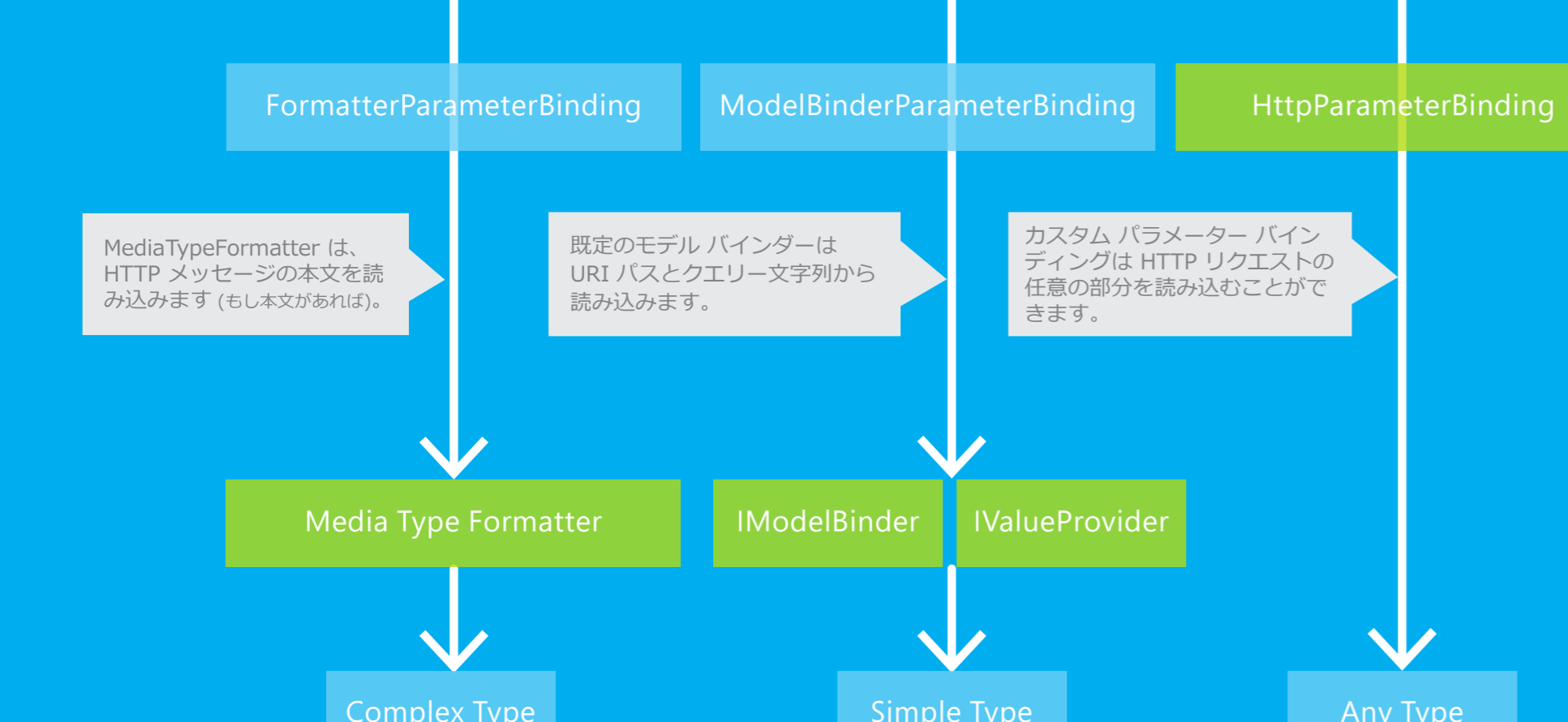


#### Key

- 組み込みクラス
- 拡張ポイント
- 注釈
- リクエスト
- レスポンス

### C モデル バインディング

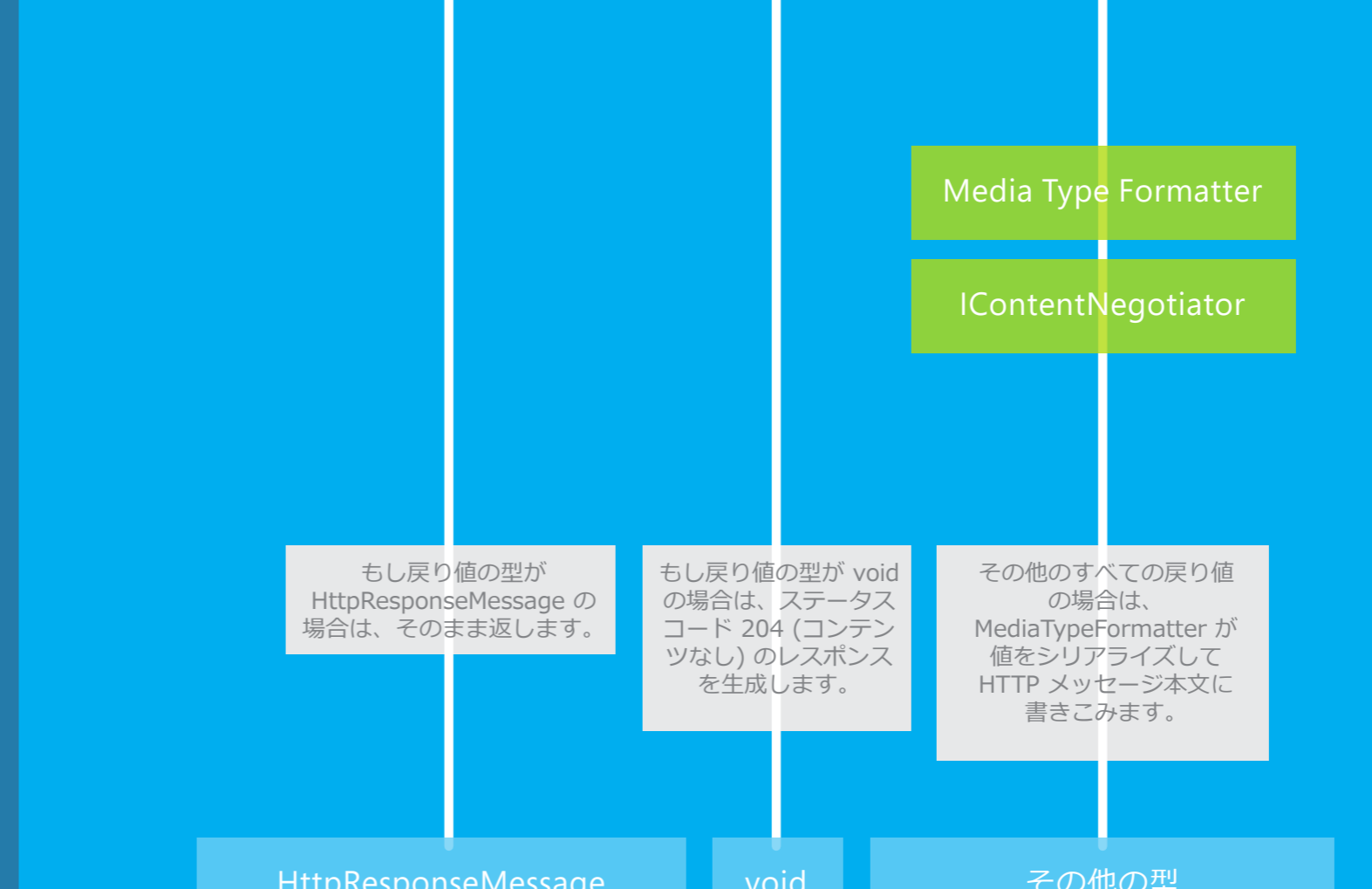
モデル バインディングはアクション パラメーターの値を生成するためにリクエストを使用します。そして、アクションが呼び出される時に、生成されたこれらの値はアクションに渡されます。



アクション パラメーター

### D 結果の変換

アクションからの戻り値は HttpResponseMessage に変換されます。



アクション 戻り値